

1月のアーティスト



佐藤 咲桜 ちゃん
南保育園 6歳



うらしまたろうの劇でおもてなしの踊りをしていると描いたよ。私はカメさんの役で、後ろを向いてポーズをとっているの！楽しかったな～

みんな

の 広 場

この人に聞く Spotlight

No.234

技術を高めるため学び続ける

佐藤 治 さん



表具師の佐藤治さん（上野町・70歳）は、100年ほど前の地図や老朽化している書物などの修復技術が認められ、厚生労働省の令和7年度卓越した技術者（現代の名工）に選ばれました。

表具師は、ふすまや障子、掛け軸などを仕立てたり、修復したりする職人。佐藤さんは先代の会社を継ぐために表具師となり、この道45年以上です。

佐藤さんが修復の依頼を受ける古い地図や書物は、破損や劣化により傷んでいるもの。修復作業は破れているものを一つ残らず並べ、しわを伸ばして合わせていきます。水を含ませたはけを使って少しづつ

つしを伸ばしますが、使用した筆記材質によってはじみが出やすいことから細心の注意が必要です。ほかに修復物をさっと濡らせてから低い温度のアイロンを使って伸ばすことも。和紙の年代、状態を見極め自身が持つ技術で修復していきます。

仕事をする上での信念は「我慢強く」。修復困難な依頼品にも、時には従業員と相談しながら地道に作業を重ねていきます。半年以上かかる依頼品もありますが、「難しい依頼品の修復が終わったときの楽しさもある。やってきよかった」と話します。

岩手県表具具装組合連合会の会長時代には、同連合会として子どもたちへのものづくり体験教室を始めました。技術を広め、ものづくりの楽しさを伝えていますが、同時に子どもたちの一生懸命な姿を見て感動しています。

さまざまな技術を持っていてもなお最善の修復技術を考える佐藤さん。難しい修復は、年に1回はやりたいと意欲を見せます。「失敗して学ぶものがある。今でも他の職人の作業を見て学ぶ」と、自身の技術を向上させながら修復作業を続けます。

No.298

みんなの詩歌



水遊び上へと昇る雲の峰

藤田 莉菜

鯉のぼり大海原の友と我

照井 涼太

とんぼ飛び子どものもとへ風に乗り

菊池 芽衣

桜舞う月の光に照らされて

高橋 萌叶

北上北中学校三年

※掲載作品は日本現代語文館内に展示しています。

おらはの愛ぞる



佐藤 永栄 ちゃん
令和6年10月13日生まれ
（和賀町藤根）

元気に健康に育ちますように！
パパとママのところに生まれてきてくれてありがとう♡



澤田 琉愛 くん
令和6年11月7日生まれ
（二子町）

るあの笑顔はパパとママの最強のエネルギーだよ！これからたくさん幸せにするね！



小田嶋 道斗 くん
令和6年3月29日生まれ
（溝田）

末っ子だから何でも見てどんどん成長しそうだね。めんこいみっちがみんな大好きだよ！



申し込み
フォーム

どんなクラス？

元気に大きな声で返事ができる（大輝、このみ、輝徠）
係当番を忘れない（慶悟）
朝の準備が早い（優之介）
掃除が上手（高橋和真）
本をたくさん読む（怜生）
みんなで鬼ごっこをして遊ぶ（詩）

担任 小野寺先生からのメッセージ

勉強も運動も最後まで一生懸命に頑張り、困っている人を助ける優しさをもつ1年2組の皆さん。これからも、みんなで楽しく勉強していきましょう。

1月のクラス

黒沢尻西小学校 1年2組

